

平成 29 年度事業報告書

事業内容

1. 世界の各時代の衣服、装身具及び関連する文献、資料等の収集、保存、及び公開
(デジタル・データを含む)

(1) 収 集

- 1) 研究・公開に必要な衣服、装身具等の収集

寄贈：26 点

- ・モスキーノ ドレス 2017 年春夏、1 点/MOSCHINO S.p.A.より
- ・ポーレット トーク 1950 年代、他 4 点/ドミニク・ミライユ氏より
- ・ポール・スミス メンズ・スーツ 2017 年春夏、他 2 点/株式会社ジョイックスコーポレーションより
- その他

購入：115 点

- ・イヴ・サンローラン ジャケット、キュロット 1967 年秋冬オートクチュール
- ・J・C・ド・カステルバジャック コート 1986 年秋冬
- ・クリスチャン・ルブタン ショートブーツ 2017 年秋冬
- その他

購入金額 27,860,021 円

〈累計点数〉13,079 点

(衣服類5,599点、下着類2,314点、アクセサリ類4,105点、その他1,061点)

- 2) 図書・文献・版画等、服飾文化とその社会背景の研究に必要な資料の収集

寄贈：37 点

購入：20 点

購入金額 2,086,775 円

〈累計点数〉17,510 点

(2) 保 存・修 復

- 1) 収蔵庫内環境の安定的維持

- ・第 1・2 収蔵庫の環境測定

有機酸・アンモニア・ホルムアルデヒド調査：異常なし

空中浮遊菌類調査：異常なし

- ・約 9 か月間の枯らし後、第 2 収蔵庫を 1 月より稼働開始

- ・中性紙ボードによる箱の製作 43 箱

- 2) 新規収集品、展示収蔵品のコンディション記録、及び防虫・防黴対策
- ・脱酸素処理 108 点
新収蔵品 66 点、展覧会出展品 20 点、貸出品 21 点、撮影持ち出し作品 1 点
 - ・目視、バキュームによる処理 209 点
新収蔵品 43 点、展覧会出展品 141 点、他館貸出品 19 点、講義持ち出し作品 1 点、調査持ち出し作品 4 点、撮影持ち出し 1 点
 - ・ドライクリーニング 18 点
新収蔵品 18 点
- 3) 収蔵品の補修
- ・18 世紀～20 世紀中頃の衣装 7 点
- 4) 収蔵品の記録用写真撮影
- ・新収蔵品 204 点
 - ・収蔵品撮り直し 36 点
 - ・写真家による撮影 29 点

(3) 公 開

- 1) 「ファッションとアート 麗しき東西交流」展の開催
- 会場：横浜美術館
 会期：2017 年 4 月 15 日（土）～6 月 25 日（日）
 主催：横浜美術館（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）、公益財団法人京都服飾文化研究財団、日本経済新聞社
 後援：横浜市
 特別協力：株式会社ワコール、三菱一号館美術館
 協力：日本宝飾クラフト学院、公益社団法人服飾文化研究会、みなとみらい線、横浜ケーブルビジョン、FM ヨコハマ、首都高速道路株式会社
 展示：衣装類（1900～20 年代） 48 点
 装身具（バッグ、帽子、靴等） 18 点
 テキスタイル類 4 点
 錦絵・ファッションプレート等 20 点
 以上 90 点を KCI より出展
 並びに美術工芸品 121 点を横浜美術館及び国内外の美術館やコレクターから出展
 合計 211 点
 入場者：45,805 人

- 2) 練馬区立美術館「パリ―「19世紀の首都」―」展への出展協力
会場：練馬区立美術館
会期：2017年4月16日（日）～6月4日（日）
主催：練馬区立美術館
貸出：ウォルト デイ・ドレス、他 計6点
入場者：15,804人
- 3) メトロポリタン美術館「Rei Kawakubo / Comme des Garçons: Art of the In-Between」展への出展協力
会場：メトロポリタン美術館
会期：2017年5月4日（木）～9月4日（月）
主催：メトロポリタン美術館
貸出：コム デ ギャルソンのドレス類 計10点
（うち4点は展示せず撤収時まで保管）
入場者：558,006人
- 4) ニューヨーク近代美術館「Items: Is Fashion Modern?」展への出展協力
会場：ニューヨーク近代美術館
会期：2017年10月1日（日）～2018年1月28日（日）
主催：ニューヨーク近代美術館
貸出：ヨウジヤマモトのジャケット、他 計8点
入場者：588,477人
- 5) メトロポリタン美術館「Visitors to Versailles (1682-1789)」展への出展協力
会場：メトロポリタン美術館
会期：2017年4月16日（月）～7月29日（日）
主催：メトロポリタン美術館、ヴェルサイユ宮殿
貸出：ドレス（ローブ・ア・ラ・フランセーズ） 1775年 1点
（輸送及び会場設置を平成29年度中に行った）
- 6) ワコールスタディーホール京都での収蔵品紹介
会場：ワコールスタディーホール京都
- ① 期間：2017年1月20日（金）～6月30日（金）
貸出：書籍『PAN annuaire du luxe à Paris』
 - ② 期間：2017年7月3日（月）～9月29日（金）
貸出：書籍『Modes et manières d'aujourd'hui』
 - ③ 期間：2017年10月2日（月）～2018年1月31日（水）
貸出：書籍『robes poemes』
 - ④ 期間：2018年2月1日（木）～5月31日（木）
貸出：書籍『婦人グラフ』

7) KCI ギャラリーにおける収蔵品紹介

- ① 期間：2017年1月30日（月）～4月28日（金）
展示：収蔵品紹介 XXIII：こちよく、美しく。 ～ファッションにみる快適さへの夢
入場者： 327名
- ② 期間：2017年5月29日（月）～8月25日（金）
展示：収蔵品紹介 XXIV：メイド・オブ・ペーパー ～紙がファッションになるとき～
入場者： 516名
- ③ 期間：2017年9月25日（月）～12月22日（金）
展示：収蔵品紹介 XXV：私と一緒に出かける？ —19世紀後半のコートとケープ
入場者： 211名
- ④ 期間：2018年1月29日（月）～4月27日（金）
展示：収蔵品紹介 XXVI：プレタポルテの幕開け—久田尚子氏のワードローブを中心に
入場者： 436名

8) デジタル・アーカイブスの整備と公開

- ① KCI ホームページ内デジタル・アーカイブスの収録作品の増補
- ② KCI スタディ・ルームでの衣装収蔵品データ・ベースの公開
- ③ 一般公開型デジタル・アーカイブス「KCI Fashion Archives」（スパイラルにて設置）の公開
- ④ Google Cultural Institute への収蔵品情報提供及び WEB 公開

2. 収蔵品・資料に基づく衣服及び衣服と諸分野の関連についての調査・研究

(1) KCI 収蔵品及び現代ファッションの調査・研究。

- 1) ファッションにおける日本の影響に関する調査
2018年の米国巡回展「Kimono Refashioned」出展品等の調査
- 2) 2019年特別展に関する調査
京都にて開催予定の特別企画展における出展品等の調査

(2) KCI 収蔵品のパターンの研究・作成、レプリカの作成

- 1) 19世紀ドレスのパターン作成
パターン作成：梅野史子
KCI所蔵の19世紀のバスル・ドレス1点について、ボディスおよびスカートのパターンを作成。

3. 収集品・資料の保存、公開に関する技術的研究と実践、及び施設の設備運営管理

(1) ポーラ助成金

平成 29 年度調査研究助成「黒染め染織品の保存修復処置法の開発」
タンニン酸鉄媒染による黒染め染織品の劣化に対する有効な強化処置法の検討

(2) 収集品の写真類、及び資料のデジタル・データ化とその保管の推進

1) 35mm スライドのデジタル・データ化 614 カット

(3) 収蔵庫の温湿度管理、及び設備管理

収蔵庫内の温湿度その他変化を常時監視し、所定の保存条件を維持するための管理を行う。

(4) KCI ギャラリーの設備・展示什器の整備

収蔵品展示のため、展示台、紹介パネル等を制作。

(5) 中長期事業計画立案に資する設備運営管理方法の調査・研究

範例となる国内外の美術館・博物館の施設の調査

(6) 国内外の展覧会出展品のコンディションチェック (148 点)

(7) マネキン製作 (新素材 FOSSHAPE) 19 世紀特殊サイズ 2 体

4. 衣服文化に関する解説書、目録、及び研究報告書等の作成、及び頒布

(1) 収蔵品目録、解説書、研究誌作成のための収蔵品写真撮影

1) 写真家畠山崇氏による写真撮影

2017 年 4 月 4 日 (火) 11 点

2017 年 7 月 31 日 (月) ~ 8 月 1 日 (火)、8 月 7 日 (月) ~ 8 日 (火)
18 点

2) 日本写真印刷による写真撮影

2017 年 8 月 22 日 (火) 1 点

2017 年 10 月 3 日 (火) 10 点

(2) 学術研究誌への研究論考投稿、専門紙誌、一般紙誌への服飾関連論考の寄稿

- 1) 周防珠実「明治期の輸出室内着」『ファッションとアート 麗しき東西交流』 横浜美術館、京都服飾文化研究財団編著 六耀社 2017年 162-166頁 (英文 187-190頁)
- 2) 周防珠実「明治期の輸出室内着」『服飾美学会』 服飾美学会 第64号 2018年 95-108頁
- 3) 筒井直子 「19世紀のパリ・モード」『19世紀パリ時間旅行—失われた街を求めて—』 鹿島茂著 青幻舎 2017年 116-118頁
- 4) 筒井直子 「近代ヨーロッパのファッションとインドのテキスタイル」『インド文化事典』 インド文化事典編集委員会編 丸善出版社 2017年 322-323頁
- 5) 筒井直子 「輝く工芸の融合とその時代性」『視る』491号 京都国立近代美術館 2017年 2-3頁
- 6) 筒井直子「人と服の痛みによりそう」(千早茜氏と対談)『波』新潮社 2018年3月号 50-53頁
- 7) 小形道正「ファッション・デザイナーの変容——モードの貫徹と歴史化の行方」『社会学評論』67巻1号 日本社会学会 2016年 56-72頁 (査読有)
- 8) 小形道正「戦後日本社会における着物の歴史社会学的研究」『サントリー文化財団 2014年度若手研究者のためのチャレンジ研究助成成果報告書』 サントリー文化財団 2016年 9-10頁
- 9) 小形道正「事件を描くとき——〈外〉からの疎外と内なる〈外〉」奥村隆編『作田啓一 vs. 見田宗介』 弘文堂 2016年 180-214頁 (依頼有)
- 10) 小形道正「教育者としてのデザイナー——山脇敏子の軌跡を辿って」『Fashion Talks...』5号 京都服飾文化研究財団 2017年 40-41頁
- 11) 小形道正「生活着の着物と衣服を作ること——終戦から1950年代(上)」『Fashion Talks...』6号 京都服飾文化研究財団 2017年 40-47頁
- 12) 小形道正「ファッションから衣服の問いへ——歴史の現在に立って」公益財団法人サントリー文化財団・アステイオン編集委員会(編)『アステイオン』87号 CCCメディアハウス 2017年 4-11頁 (依頼有)

- 13) 松坂雅子「近代イギリスにおける技芸 (art) の振興ー「デザインの技術」教育の展開過程ー」東京大学大学院経済学研究科に博士号 (経済学) 学位申請のため 2017 年 12 月 4 日に提出、2018 年 3 月 7 日に博士号取得
- (3) 研究誌『Fashion Talks...』5号 (春季)、6号 (秋季) 発行、及び『ドレスタディ』掲載の論考の KCI ホームページ上での公開
- (4) 広報誌『服をめぐる』7号 (7月)、8号 (11月)、9号 (3月) 発行、及びバックナンバーの KCI ホームページ上での公開
- (5) 米国巡回展「Kimono Refashioned」カタログへの作品解説等執筆
5. 衣服文化に関する講演会、研究会等の主催、及び学校、企業等と連携して行う社会教育及び専門家の育成
- (1) 大学等における服飾史等の講義
- 1) 神戸大学 「表象文化論」 (ゲストスピーカー 1回) 石関亮
 - 2) 同志社大学 「デザイン理論Ⅱ」 (後期学期 全 15回) 周防珠実
 - 3) 京都精華大学 「ファッション史」 (前期学期 全 15回) 筒井直子
 - 4) お茶の水女子大学「19世紀のファッションについて」 (特別講義 1回) 筒井直子
 - 5) フェリス女学院大学「KCI の活動と展覧会について」 (特別講義 1回) 筒井直子
 - 6) お茶の水女子大学「KCI の近年の活動と 19世紀のコルセットについて」 (特別講義 1回) 筒井直子
 - 7) 日本女子大学「西洋服飾の実物遺品の保存活動と展覧会について」 (特別講義 1回) 筒井直子
 - 8) お茶の水女子大学「西洋の服飾品について」 (特別講義 1回) 筒井直子
 - 9) 神戸大学大学院 「ファッション文化特論演習」 (ゲストスピーカー 1回) 小形道正
 - 10) 神戸学院大学 「社会科学演習」 (前期学期 全 15回) 小形道正

- 11) 神戸学院大学 「社会と文化研究」 (後期学期 全 15 回) 小形道正
- 12) 佐賀大学 「博物館資料論」 (特別講義 1 回) 佐藤萌
- 13) 京都工芸繊維大学 「先端ファイブ科学セミナーI」 (特別講義 1 回)
佐藤萌
- 14) 成城大学 「西洋経済史」 (特別講義 1 回) 松坂雅子
- 15) 成城大学 「外国史概説」 (特別講義 1 回) 松坂雅子

(2) シンポジウム・講演・研究会等への参加

- 1) シンポジウム「ファッションとアートにみる東西交流の諸相」
基調講演「ファッションとしてのジャポニスム」
講演者：深井晃子

シンポジウム「ファッションとアートにみる東西交流の諸相」

発表題目：「輸出された室内着」

発表者：周防珠実

日時：2017 年 5 月 27 日

会場：横浜美術館レクチャーホール

主催：横浜美術館、京都服飾文化研究財団、ジャポニスム学会

- 2) 服飾美学会平成 29 年度大会
招聘講演題目：「明治期の輸出室内着」
講演者：周防珠実
日時：2017 年 6 月 3 日
会場：東京家政大学
- 3) Think of Fashion 特別編トークイベント「モードとジャポニスム—過去・現在・未来—」
登壇者：堀畑裕之、関口真希子 (matohu デザイナー)、周防珠実
日時：2017 年 5 月 21 日 (日)
会場：横浜美術館円形フォーラム
主催：Fashion Studies
共催：横浜美術館
企画：篠崎友亮、根木一子 (Fashion Studies)

- 4) 講演会名「海を渡った小袖 西洋が憧れた日本」
講演者：周防珠実
日時：2017年6月17日
会場：千總ギャラリー

- 5) 講演会名：「服飾を学び、服飾研究を仕事にすること」
講演者：筒井直子
日時：2017年6月21日
会場：神戸女子大学
主催：神戸女子大学

- 6) ワコールスタディールホール京都スクール講座
講演会名：「時代の求めるファッションと女性美」
講演者：筒井直子（高橋真理氏とともに）
日時：2017年6月24日
会場：ワコールスタディールホール京都
主催：ワコールスタディールホール京都

- 7) 講演会名：「ファッションの展示から見えてくるもの」
講演者：筒井直子
日時：2017年9月24日
会場：キャンパスプラザ京都
主催：ファッション文化研究会

- 8) 討論：ファッション文化研究会第二回例会「ファッションと美術館Ⅱ」
ファシリテーター：筒井直子
日時：2018年3月24日（土）
会場：日本女子大学
主催：ファッション文化研究会

- 9) 講演会名：「『作田啓一 vs.見田宗介』を読む——スペシャル・トーク&書評セッション in 東京」
講演者：小形道正（佐藤健二氏、大澤真幸氏、流王貴義氏、他同書執筆者ととともに）
日時：2017年7月15日
会場：東京大学
主催：S/M研〔作田啓一／見田宗介研究会〕

- 10) 文化財保存修復学会第 39 回大会
ポスター発表題目：「服飾文化財に用いられたセルロイドの同定と収蔵方法の改善」
発表者：佐藤萌、上山尚子、友成久実子、伊藤ゆか（共同研究者：奥山誠義氏）
日時：2017 年 7 月 1 日
会場：金沢歌劇場

- 11) 9. Kolloquium der Ehemaligen
発表題目：「Dealing with modern material objects at the Kyoto Costume Institute」
発表者：佐藤萌
日時：2017 年 11 月 3 日
会場：Abegg-Stiftung (Riggisberg, Switzerland)

- 12) 経済史研究会 —社会経済史研究の方法—
発表題目：「近代イギリスにおける人間の技 (arts) の捉え方の変容—絹業を中心に—」
発表者：松坂雅子
日時：2017 年 5 月 8 日
会場：東京大学（本郷キャンパス）

- 13) 社会経済史学会第 86 回全国大会自由論題報告
発表題目：「近代イギリスにおける人間の技 (arts) の捉え方の変容—絹業を中心に—」
発表者：松坂雅子
日時：2017 年 5 月 27 日
会場：慶應義塾大学（三田キャンパス）

- 14) 経済史研究会 —社会経済史研究の方法—
発表題目：博士論文公開発表会「近代イギリスにおける技芸 (art) の振興—「デザインの技術」教育の展開過程—」
発表者：松坂雅子
日時：2018 年 2 月 8 日
会場：東京大学（本郷キャンパス）

(3) KCI ギャラリーでの展示品解説、及び関連レクチャーの実施

- 1) 年間を通じた来場者に対する作品解説
- 2) 京都市内の博物館等連携事業「第 23 回京都ミュージアムロード」に参加。
期間中来場された、市民・観光客に作品解説。
主催：京都市内博物館施設連絡協議会、京都市教育委員会
期間：2018 年 1 月 24 日（水）～3 月 21 日（水）

(4) 学芸員資格取得志望学生のための博物館実習開講

- 会期：2017 年 8 月 28 日（月）～9 月 1 日（金）
受講者：公募審査による 14 名

(5) キュレーター及びコンサバター、レストアラー（修復技術者）の育成

- 1) 展覧会、ギャラリー展示、講演会等の企画立案・実施
- 2) 収蔵品、新収集品の調査・研究
- 3) 現代ファッションの動向調査、資料収集
 - ① デザイナーのデータ（作品、経歴、特徴等）の収集整理
 - ② ファッション情報収集（パリその他のコレクション情報含む）
- 4) 博物館実習のカリキュラム作成、運営
- 5) 学会、シンポジウム、発表会、展覧会等への参加、視察研修
 - i. ICOM-CC 第 18 回大会 Linking Past and Future への参加
会場：Tivoli Congress Center（コペンハーゲン）
日時：2017 年 9 月 4 日～8 日
出張者：佐藤萌
内容：3 年に一度開催される ICOM 保存部会の 50 周年記念大会。ICOM-CC で得られる最新の情報と議論を KCI での保存修復研究に取り入れるため、視察を行った。
 - ii. 小形道正、関東社会学会『年報社会学論集』31 号、専門審査委員

(6) 教育普及活動の実施

- 1) 練馬区立美術館「19世紀パリ時間旅行—失われた街を求めて—」展における「お茶の水女子大学生生活科学部の学生によるギャラリートーク」実施
日時：①5月24日（水）午後3時～ ②6月1日（木）午後3時～
企画、指導：筒井直子
連携機関：お茶の水女子大学生生活科学部

6. 国内外の博物館等と連携し、刊行物及び情報の交換、資料の相互貸借等の実施、これに基づく国際文化交流

(1) 展覧会の企画・出展協力

- 1) 米国巡回展「Kimono Refashioned」の企画及びカタログ編集
- 2) 練馬区立美術館「パリ—「19世紀の首都」—」展への出展協力
- 3) メトロポリタン美術館「Rei Kawakubo / Comme des Garçons: Art of the In-Between」展への出展協力
- 4) ニューヨーク近代美術館「Items: Is Fashion Modern?」展への出展協力
- 5) メトロポリタン美術館「Visitors to Versailles (1682-1789)」展への出展協力

(2) 海外美術館の服飾所蔵品に関する調査、情報交換

(3) 時代マネキンの紹介

平成22年度に監修・開発した18世紀紳士用マネキンを含めて紹介・普及

以 上

処務の概要

1. 役員等に関する事項

平成 30 年 3 月末現在役員等

役職	氏名	就任年月日		初就任年月日
理事長	塚本 能交	H28. 6. 23	(株)ワコールホールディングス 代表取締役社長	S63. 6. 3
常務理事	石川 満良	H29. 6. 23	(公財)京都服飾文化研究財団 事務局長	H29. 6. 23
理事	秋田 正紀	H29. 6. 23	(株)松屋 代表取締役社長	H29. 6. 23
理事	五十嵐耕一	H28. 6. 23	(一財)桐仁会 理事長	H11. 6. 12
理事	千 容子	H28. 6. 23	(一社)茶道裏千家淡交会 副理事長	H20. 6. 12
理事	中牟田健一	H28. 6. 23	共栄興産株式会社顧問	H20. 6. 12
理事	濱本 英輔	H28. 6. 23	元国税庁長官	H8. 6. 12
理事	深井 晃子	H28. 6. 23	(公財)京都服飾文化研究財団 名誉キュレーター	H8. 6. 12
理事	吉田 忠嗣	H28. 6. 23	京都織物卸商業組合 副理事長	H12. 3. 22
監事	白井 弘	H28. 6. 23	公認会計士	H28. 6. 24
監事	大林 剛郎	H28. 6. 23	(株)大林組 代表取締役会長	H20. 6. 12

1-1. 役員等の異動

- 1) 常務理事の山本 喜久雄氏が平成 29 年 6 月 23 日退任されました。
- 2) 石川 満良氏が常務理事、秋田 正紀氏が理事に平成 29 年 6 月 23 日、新たに就任されました。

役職	氏名	就任年月日		初就任年月日
評議員	岩城 見一	H29. 6. 23	京都国立近代美術館 元館長	H18. 6. 5
評議員	逢坂恵理子	H29. 6. 23	横浜美術館 館長	H20. 6. 12
評議員	木下 直之	H29. 6. 23	東京大学大学院 教授 静岡県立美術館 館長	H25. 7. 1
評議員	小池 一子	H29. 6. 23	武蔵野美術大学名誉教授 十和田市現代美術館 館長	H3. 4. 1
評議員	建畠 哲	H29. 6. 23	多摩美術大学 学長 埼玉県立近代美術館 館長	H20. 6. 12
評議員	芳賀 徹	H29. 6. 23	東京大学 名誉教授	H6. 6. 3
評議員	長谷川 祐子	H29. 6. 23	東京都現代美術館 参事	H25. 7. 1
評議員	三浦 卓也	H29. 6. 23	(株)ワコール 執行役員 国際本部長	H29. 6. 23
評議員	若林 正哉	H29. 6. 23	(株)ワコールホールディングス 取締役副社長	H26. 6. 24
評議員	鷲田 清一	H29. 6. 23	京都市立芸術大学 理事長・学長	H3. 4. 1

1-2. 役員等の異動

- 1) 評議員の宮島 久雄氏、廣島 清隆氏が平成 29 年 6 月 23 日退任されました。
- 2) 三浦 卓也氏が平成 29 年 6 月 23 日、新たに評議員に就任されました。

2. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会月日	議事事項	会議の結果
第 21 回理事会 H29. 6. 9	1) 平成 28 年度事業報告書、財務諸表（貸借対照表、貸借対照表内訳表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記及び附属明細書）並びに財産目録、監査報告の件 2) 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定の件	承認可決 承認可決
第 22 回臨時理事会 H29. 6. 23	1) 業務執行理事選任の件	承認可決
第 23 回理事会 H30. 3. 16	1) 平成 30 年度事業計画及び収支予算書の件 2) 規程の追加及び改定の件	承認可決 承認可決

(2) 評議員会

開会月日	議事事項	会議の結果
第 9 回評議員会 H29. 6. 23	1) 平成 28 年度事業報告書、財務諸表（貸借対照表、貸借対照表内訳表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記及び附属明細書）並びに財産目録の件 2) 任期満了に伴う評議員の選任の件 3) 理事 2 名選任の件 4) 定款（別表・財産目録）変更の件	承認可決 承認可決 承認可決 承認可決

3. 寄附金及び助成金に関する事項

(1) 寄附金

(単位:円)

寄附の目的・用途	寄附者	申込金額	種類	領収金額	受入月
指定正味財産 (基本財産)	株式会社ワコール	10,000,000	現金	10,000,000	2017年4月
指定正味財産 (特定資産)	株式会社ワコール	3,000,000	現金	3,000,000	2017年10月
一般正味財産 (公益目的事業及び 法人運営費用)	株式会社ワコール	100,000,000	現金	100,000,000	2017年4月
一般正味財産 (公益目的事業及び 法人運営費用)	株式会社ワコール	77,000,000	現金	77,000,000	2017年10月

合計 190,000,000 円

(2) 助成金

(単位:円)

助成金対象事業	助成者	助成金額	種類	内容
特別研究員奨励費	(公財) ポーラ美術 振興財団	1,990,000	現金	黒染めの染織品の保 存修復処置法の開発